

沼津生まれの
「のっぽ」です！



ぬまづオレンジキャンペーン in中野

限定販売中

沼津生まれの名物パン
子供も大人もみんな大好き
みんな「のっぽ」を食べて
大きくなった
ローカルで愛されて28年
ふるさと自慢、沼津自慢の
「のっぽ」です

のっぽ



主催/
沼津市物産振興協議会

協力/
(株)エヌピーエス
ぬまづタウンユース

このミニペーパーはこのイ
ベントのために地元ののっぽフ
ァンが作成しました。

はじめまして、のっぽです。

「のっぽ」とは？

静岡県沼津市にあるパン会社「(株)エヌビーエス」が製造している、細長いクリーム入り菓子パンが「のっぽ」です。県内を中心に「のっぽ」「のっぽパン」の名前で長い間親しまれています。もう28年も続いているローカルブランドで、子供はもちろん、大人もついつい食べたくなるおなじみの定番パンです。

「のっぽ」っておいしいの？

「のっぽ」は細長いパンに特製クリームをはさんだ、とってもシンプルな菓子パンです。長さ34センチは、まさに「のっぽ」。子供にとってはおやつ「のっぽ」1本でちょうどおなかを満たされます。パンと特製クリームの相性はバツグンで、発売当初からまったく材料を変えていないそうです。

「のっぽ」って何種類あるの？

いちばんポピュラーなのは昔ながらの「のっぽ」ですが、いままでに30種類以上もいろんな「のっぽ」が発売されてきました。現在は7種類のいろんな「のっぽ」が発売中です。「のっぽ」「チョコ」「アーモンド」「つぶピー」「ベルギーチョコ」「牛乳」「ストロベリー」あなたはどれがお好きですか？

何でキリンなの？

「キリンぱん」と呼ぶ子供もいるくらい、沼津では「のっぽ」と言えばながい首のキリンです。発売当時、沼津の隣町・三島の動物園にいたキリンが当時子供に人気だったことからキリンの絵の「のっぽ」も人気になったようです。今もすべての種類のパッケージにいろんな姿のキリンが登場しています。

静岡でしか売っていないの？

工場で作った「のっぽ」はパンもやわらか、クリームたっぷりでもっともおいしいんです。できるだけ作りたてに近いおいしいパンを提供するため、沼津の工場から配送時間がかからない静岡県内が主な販売エリアとなっています。今回は特別に東京出張。沼津の名物パン「のっぽ」をぜひお楽しみください！

「のっぽワールド」ホームページも見てね！

http://www.geocities.jp/noppo_world/